

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



BPT026-P04

会場:コンベンションホール

時間:5月24日 10:30-13:00

ニホンジカ (*Cervus nippon*) におけるメゾウェア解析と生態との関係 Mesowear analysis and ecology of Japanese Sika deer (*Cervus nippon*)

山田 英祐^{1*}, 仲谷 英夫¹

Eisuke Yamada^{1*}, Hideo Nakaya¹

¹ 鹿児島大院・理工・地球環境

¹Dept. Earth & Environ. Sci., Kagoshima U

哺乳類化石類歯のメゾウェア解析から古環境を復元する試みは、盛んに行なわれるようになったが、ここでは生息環境の異なる同種のニホンジカ個体群についてメゾウェア解析を行い、その食性と比較し、種内における生息環境の違いが本手法に与える影響を検討した。この結果、東日本の2個体群は混合型と、西日本の2個体群はブラウザー型と、クラスターを形成し、各個体群について行われた生態学的研究の報告と一致した。メゾウェア解析によって種内での食性の違いを高い精度で復元できることを示した。

キーワード: メゾウェア, 食性, 生態, ニホンジカ, 古環境

Keywords: Mesowear, Diet, Ecology, *Cervus nippon*, Paleoenvironment